

児童発達支援評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス みんなのつばさ

公表日 2026年 2月 27日

対象者数 7名 回答数 5名

	チェック項目	はい	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5			
	2 利用定員やこどもの状態に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切か。	3	1	階段等があるが、バリアフリーが必要な状況が今のところなく、みんな困っていない	
	4 生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか。	5			
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参画しているか。	4		PDCAサイクルという具体的なもの	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向を把握する機会を設けており、内容を業務改善につなげているか。	4		未知	
	8 職員の意見等を把握する機会を設け、内容を業務改善につなげているか。	5			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修受講の機会や、法人内研修の機会が確保されているか。	5			
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5			
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5			
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5			
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」、「移行支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、具体的な支援内容を設定しているか。	5			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5			
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5			
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20 支援開始前に職員間で打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5			
	21 支援終了後には、職員間で振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		・その都度必要なやり取り、申し送りをしています。 ・気づいたことがあった際は、その日中に共有している ・振り返りは出来ていない	
	22 日々の支援に関して記録を徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5			
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を適切に行っているか。	5			
関係機関	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解したものが参画しているか。	4		しているとは思いがわからない	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携体制を整えているか。	4		しているとは思いがわからない	
	26 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	1		
	27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	1	経験なし	
	28 (センターのみ回答) 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1		該当せず	

関や保護者との連携	29	(センターのみ回答) 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1		該当せず	
	30	(センターのみ回答) (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1		該当せず	
	31	(事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	2		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	1		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5			
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1		
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	1		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	3		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	2		
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	2		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5			
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5			
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	1		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		事故等はないが、ヒヤリハットを作成していく必要がある(予定している)	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	1		

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス みんなのつばさ

公表日 2026年 2月 27日
対象者数 4名 回答数 4名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている と思いますか。	4					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	1	3				
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境 (※1)になっていると思いますか。また、事業所の設 備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝 達等への配慮が適切になされていると思いますか。		4				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっ ていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた 空間となっていると思いますか。	4					
保護者への説明等	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に 応じた専門性のある支援が受けられていると思いま すか。	4					
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事 業所の提供する支援内容と合っていると思いま すか。	4					
	7 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズ や課題が客観的に分析された上で、放課後等デイ サービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されてい ると思いますか。	4					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサー ビスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供す べき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」 で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定 されていると思いますか。	4					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われ ていると思いますか。	4					
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよ う工夫されていると思いますか。	4					
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の 子どもと活動する機会がありますか。	2	1			近くの教会のクリスマス会に参加して楽しんでいる	
非常時等の対応	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、 利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内 容の説明がなされましたか。	4					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペア レント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる 研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4					
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の健康や発達の状況について共通理解ができている と思いますか。	4					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が 行われていますか。	4					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思 いますか。	4					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等に より、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、 家族への支援がされているか。また、きょうだい向け のイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の 機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされて いますか。	4					
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応 の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対 してそのような場があることについて周知・説明され、 相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されて いますか。	4					
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされていると思いますか。	4					
	21 定期的に通信やホームページ、SNS等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己 評価の結果を子どもや保護者に対して発信されて いますか。	1	3				
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思 いますか。	3	1					
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マ ニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等 が策定され、保護者に周知・説明されていますか。ま た、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3	1				
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避 難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	1				
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画に ついて周知される等、安全の確保が十分に行われた 上で支援が行われていると思いますか。	4					
	26 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所か ら速やかな連絡や事故が発生した際の状況等につ いて説明がされていると思いますか。	4					
満足度	27 子どもは安心感をもって通所していますか。	4					
	28 子どもは通所を楽しみにしていますか。	4					
	29 事業所の支援に満足していますか。	4					

放課後等デイサービス評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス みんなのつばさ

公表日 2026年 2月 27日

対象者数 7名 回答数 5名

	チェック項目	はい	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4		人数的には問題ないと思うが、なるべく早く生活空間を区切れるようにした方がいいと思う	
	2 利用定員やこどもの状態に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		・今は足りない日がある。もう一人常勤が必要 ・適切であるように努力、または工夫をしていると思う	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切か。	4		ファミリーホームと児童デイの空間の区切りが子どもにはわかりにくい	
	4 生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間になっているか。	4		心地いい空間であると思う。活動に合っているかという点とあっていないと思う。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参画しているか。	4		PDCAサイクルに関してはまだ機能していないように思う	
	7 保護者向け評価表により意向を把握する機会を設け、内容を業務改善につなげているか。	5			
	8 職員の意見等を把握する機会を設け、内容を業務改善につなげているか。	4		機会を設けてはいるがシステムとして定着しているとは思わない	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	1	・わからない ・外部評価はこれからかな	
10 職員の資質向上のための研修受講や、法人内研修の機会が確保されているか。	4		これからシステムとして定着させる必要がある		
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5			
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5			
	13 放課後等デイサービス計画作成時、全職員の共通理解の下でこどもの最善の利益を考慮しているか。	5			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		インフォーマルな部分は多少の改善が必要のように思う	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき、支援」の「本人支援」「家族支援」「移行支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、具体的な支援内容を設定しているか。	3		・無回答 ・具体的な支援内容においては検討の余地があると思う	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5			
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5			
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20 支援開始前に職員間で打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5			
	21 支援終了後には、職員間で振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		・気づいたことがあった際はその日中に共有をしている ・振り返りの共有の機会はない	
22 日々の支援に関して記録を徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		記録は取っているが検証として改善につなげているかはわからない		
23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを適切に行っているか。	5				
24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	4		地域との子関は十分かどうかかわからない		
25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4		自己決定をする力を育てるための支援は出来ていないように思う		
関係機関や保護者	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、こどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		・まだ参加していない ・未知	
	27 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携体制を整えているか。	4		体制を整えていると思うが、従業員全員で把握していない。	
	28 学校との情報共有(年間計画・下校時刻等)や連絡調整を適切に行っているか。	4		児童デイの子どもにおいてはしていない	
	29 就学前の施設(保育所等)との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3		・まだ未経験 ・児童デイの子どもにおいてはしていない	
	30 卒業後の移行に際し、障害福祉サービス事業所等へ支援内容の情報提供をしているか。	4		未知又は該当の児童がいない	

こどもの連携	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	1	していきたい		
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	4		未知		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5				
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアトレ等)や研修機会、情報提供を行っているか。	4		具体的なものはない		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5				
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5				
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者の同意を得ているか。	4		していると思うが対面でしているかはわからない		
	39	家族等からの子育ての悩み相談に適切に応じ、面談や必要な助言・支援を行っているか。	5				
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者同士やきょうだい同士が交流する機会(父母の会等)を支援しているか。	2	2	わからない		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速適切に対応しているか。	4	1			
	42	定期的な通信発行やHP・SNS等を活用し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を保護者に対して行っているか。	4	1			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5				
	44	障害のあるこどもや保護者との意思疎通・情報伝達の配慮をしているか。	5				
	45	事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	2	やりたいができていない		
	非常時等の対応	46	各種マニュアル(事故・緊急時・防犯・感染症)を策定し、訓練を実施しているか。	2	2	もう少しで完成	
		47	業務継続計画(BCP)を策定し、非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出訓練を行っているか。	2	2	もう少しで完成	
		48	事前に服薬、予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4		該当児童がいない	
		49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応をしているか。	4		該当児童がいない	
50		安全計画を作成し、研修や訓練等、安全管理がされた中で支援が行われているか。	4	1			
51		こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1			
52		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止策を検討しているか。	4		作成する必要がある		
53		虐待防止のため、職員研修の確保等、適切な対応をしているか。	5				
54		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う場合の手順を決定し、こどもや保護者に事前に説明・同意を得て放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1			